

# 学芸会 1年生

## 「くじらぐも」

1年生にとって初めての学芸会。各クラスごとに目標を決めて練習を進めてきました。特に、「大きな声で」「ゆっくり」「はっきり」を意識しながら取り組んできました。はじめは小さな声で緊張ぎみだった子どもどんどん大きな声で堂々と言葉を言えるようになってきました。また、全員で合唱する「あおいそらにえをかこう」も、のびのびと元気よく歌うことができ、大きな成長を感じました。



# 学芸会2年生



## 「スイミー」

お忙しい中、学芸会のご鑑賞ありがとうございました。2年生は、小学校に入学してから初めての劇だったので、国語「お手紙」の物語で音読劇をしてから学芸会練習に入りました。登場人物の気持ちを考えて声の大きさや抑揚はどう表現したらよいか、身振り手振りはどうするか、物語の文章を手がかりに一人一人が役になりきって演技の練習をしました。また、衣装の装飾や小道具も友達と協力しながら作り、できた小道具を身に付けるとさらに演技がよくなる様子も見られました。他学年にオンラインで劇の見所を放送し、宣伝した子もいました。本番は、今までの練習の成果を十分に発揮し演技する姿を見て成長を感じました。



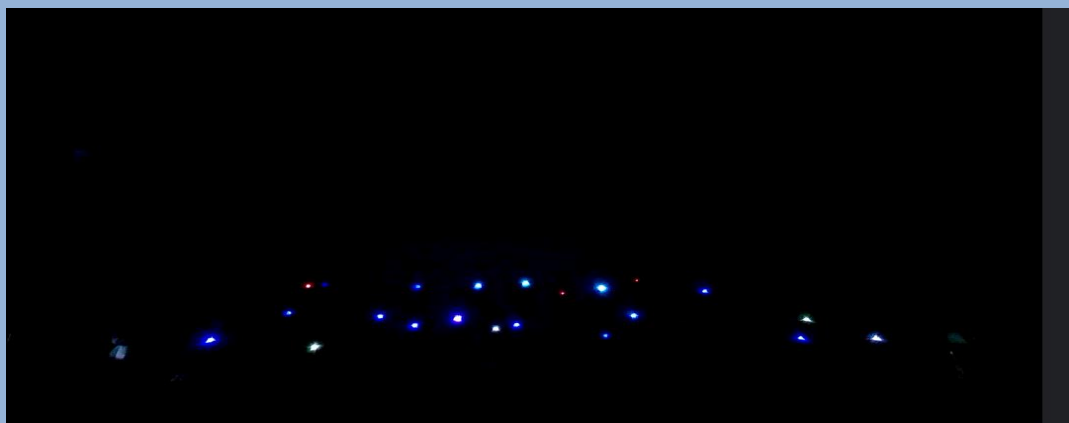
# 学芸会3年生

## 「群読劇 モチモチの木」

クラス単位での発表になり、活躍の場はいつもよりも多かったため充実感は十分だったかもしれません。しかし、その一方で役割も多く大変だった学芸会という一面もありました。

約1か月間、子供たちは集中して学芸会の練習に取り組みました。みな真剣に練習しましたが、葉っぱの動きがなかなかそろわなかったり、歌詞が覚えられず大きな声で歌えなかったりしました。もどかしい気持ちを話す子供もいて、悔しい気持ちをセレクトノートに感想文として書き上げた子供もいました。

リハーサルの日、隣のクラスの発表を見て、初めて自分たちが取り組んでいる劇の素晴らしさに客観的に気付けたようです。モチモチの木に灯がともった様子(ライト)を見て「わー、きれい・・・。」と話した子供たちの瞳がとても輝いて見えました。



# 学芸会4年生

## 「かっぱのファッションショー」

2年ぶりの学芸会でした。子供たちは振り付けを考え、練習の様子を撮影した動画を観て互いに劇の改善点を考え、練習に対して意欲的に取り組んでいました。当日は、緊張しながらも練習以上の演技をすることができました。お客さんから大きな拍手をもらい、達成感を味わうことができました。感想には、「本番では勇気を出して大きな声で言えた。」、「成果を出すことができた。」、「たくさんの拍手をもらえて思い出に残る学芸会にできた。」などと書いてあり、やり遂げた満足感でどの子の顔も輝いていました。



5年生♡小学校生活最後の学芸会♡



# チューリップは きれいじゃないか

5年生にとっては、小学校生活最後の学芸会でした。役を決めたばかりのときは、自分の台詞を覚えたり、大きな声を出したりすることに一生懸命で、なかなか動作をつけることができませんでした。ですが、互いに演技を見合うようになってから「もっと動きを大きくしようよ。」「みんなで動きをそろえたら見ている人がわくわくすると思うよ。」と、具体的にアドバイスを送ることができるようになりました。本番は、練習以上の力を発揮することができ、大きな拍手をもらう子供たちの顔はとても嬉しそうでした。

劇を終えた子供たちは「自分が台詞を言っているときに、友達がうなずく演技をしてくれて、とても言いやすくなりました。」「自分で考えて行動することの大切さに気付きました。」「最高の思い出になったので、クラスみんなに感謝したいです。」と振り返っていました。

5年生は、あと4か月で最高学年に進級します。学芸会で学んだことを生かして、池上第二小学校がよりよい学校になるように、力を合わせて頑張ってもらいたいです。



# 学芸会6年生

## 「中学生免許」

小学校生活最後の学芸会でした。子供たちは、悔いなく演じ切ることができるように各学級で練習に取り組みました。練習では、互いに演技を見合って改善点を出し合い、よりよい劇を作り上げようとする姿を多く見ることができました。また、照明や音響も児童が担当しました。当日は、緊張しながらも練習以上の演技をすることができました。お客さんから大きな拍手をもらい、最後の学芸会を悔いなく演じ切ることができました。学芸会終了後、「全力で演じ切ることができた。」「練習の成果を出すことができた。」「最高の学芸会になった。」と振り返っており、やり遂げた満足感でいっぱいでした。



# 学芸会 5組

## 「19ひきのねこ」

今回の学芸会には、「19ひきのねこ」の劇中に合奏やフラフープなど盛りだくさんの内容を詰め込みました。覚えることが多く、子供たちがついてこられるのか不安もありましたが、5、6年生を中心に「学芸会を成功させよう。」という言葉で合言葉にして、下級生の手本となり練習に励みました。そのおかげで、下級生も意欲的に練習に取り組むことができ、全員が団結して学芸会を成功させることができました。全員で協力し合って行事を成功させることができた経験を今後の学習に生かしてほしいです。

